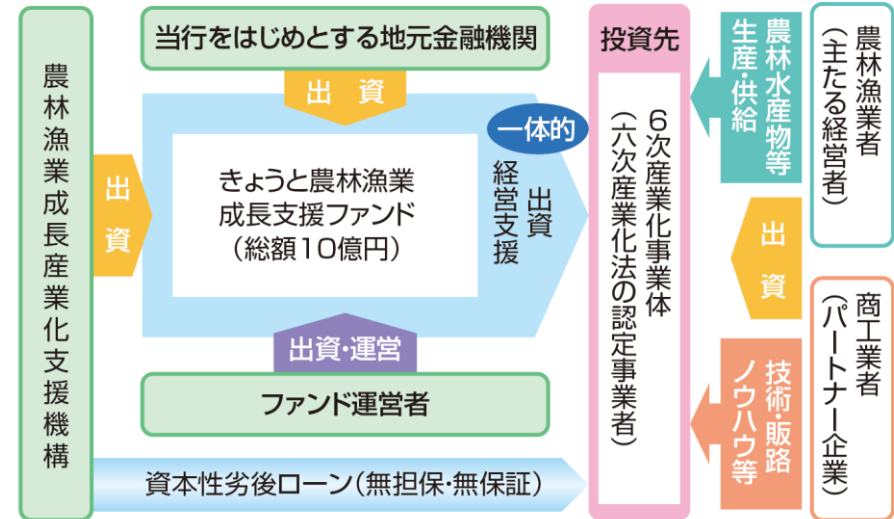


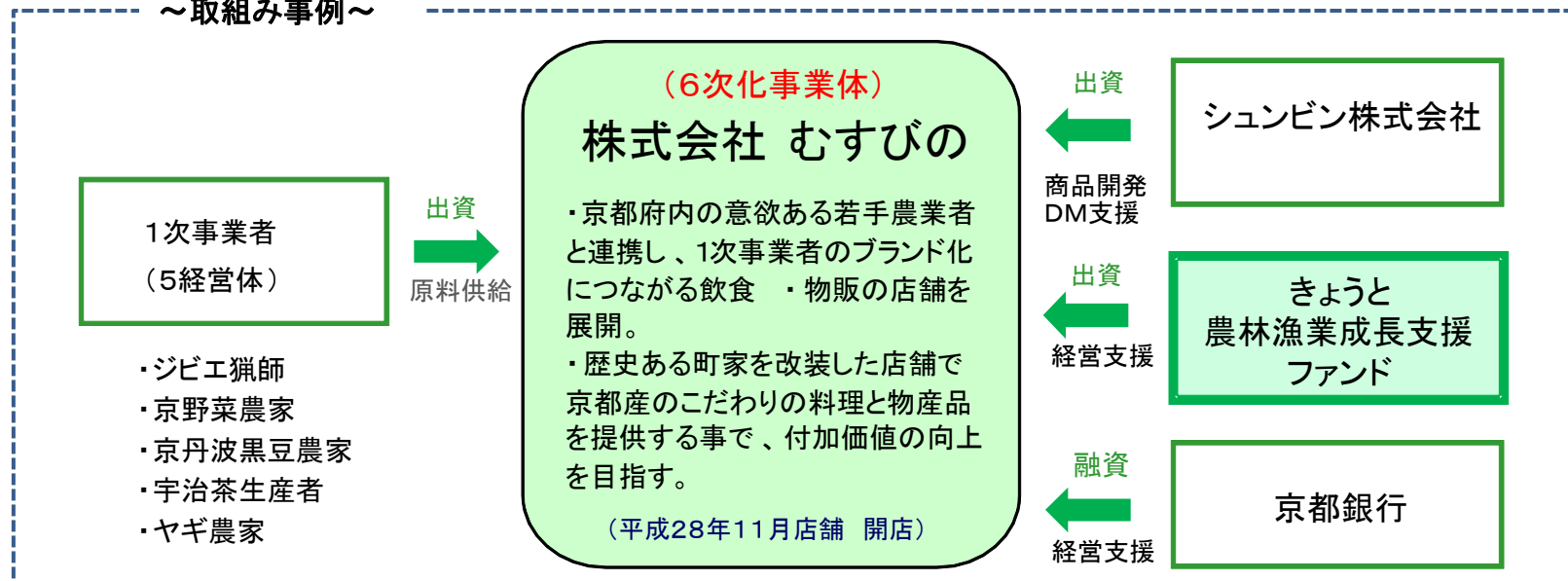
# 地域の成長産業に対する支援 ①

平成26年5月に、株式会社農林漁業成長産業化支援機構や地元金融機関等と共同で、「きょうと農林漁業成長支援ファンド投資事業有限責任組合」(ファンド総額: 10億円)を設立いたしました。京都エリアを中心とした農林漁業の6次産業化に取り組む事業者への出資のほか、京都府内の農林漁業関係団体等と連携して経営支援等の総合的なサポートを行います。

「きょうと農林漁業成長支援ファンド」スキーム図



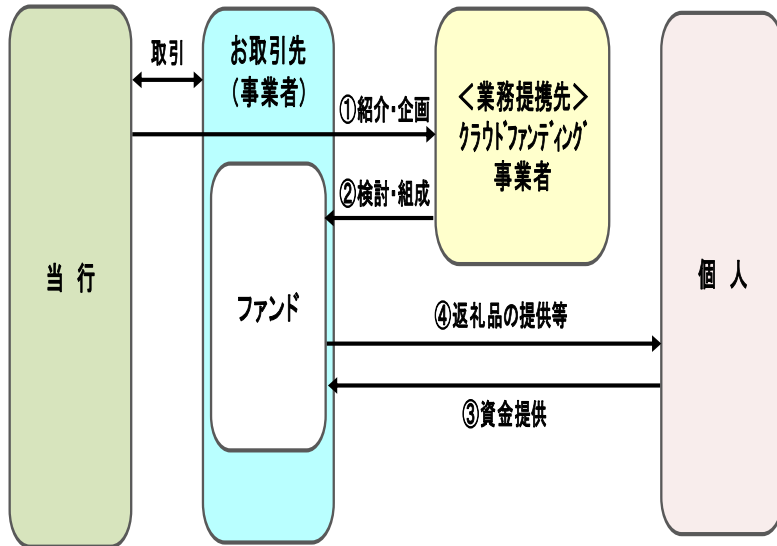
～取組み事例～



# 地域の成長産業に対する支援 ② ～クラウドファンディング～

業務提携先であるクラウドファンディング事業者のスキームを利用し、事業者が新たな資金調達手段としてインターネット上のサイトを通じて全国の個人投資家から小口で資金を調達するファンドの組成等を支援します。

【「クラウドファンディング」スキーム図】



【取組事例】 ※本ファンドの募集は終了しています。

## ～宇治市観光協会による「放ち鶺鴒」プロジェクトの組成を支援！～

プロジェクト名	日本初！人工ふ化で誕生したウミウによる「放ち鶺鴒」プロジェクト
事業者	公益社団法人 宇治市観光協会
取扱者	株式会社Makuaake (マクアケ)
プロジェクト概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇治市観光協会が主催する「宇治川の鶺鴒」において、現在では途絶えてしまった「追い綱（鶺鴒匠と鶺鴒を繋ぐ約4mの綱）を使わない『放ち鶺鴒』」を復活させることを目的としている。</li> <li>・宇治川の鶺鴒では、平成26年に国内で初めてウミウの人工ふ化に成功して以降、合計9羽が誕生しているが、これらの鶺鴒は“ウッティー”と名付けられ、夏シーズンの鶺鴒で活躍している。</li> <li>・人工ふ化した鶺鴒は、人を怖がらず、人に慣れやすい傾向があり、“ウッティー”達による「放ち鶺鴒」実施に向け、トレーニングを行っている。</li> <li>・調達した資金は、餌代などの飼育費や「放ち鶺鴒」を実施する場所の整備費などに充てられる。</li> </ul>
出資募集総額	1,838,000円（目標金額：1,500,000円）
募集期間	平成30年4月19日（木）～平成30年6月29日（金）

